

4 市民意見等

(1) 石巻市総合計画策定のための市民意識調査

1. 調査の目的

市民のみなさまが日頃感じている事柄や、これからのまちづくりに対する意向などを把握し、その結果を基に計画策定の基礎資料として活用するために実施しました。

2. 調査の内容

(1) 調査の対象

石巻市に居住する 18 歳以上の住民の中から無作為抽出により、6,550 人を対象としました。

(2) 抽出方法

アンケート対象者の抽出は、構成する旧市町の人口構成比を基準に、居住地区ごとの統計分析に耐えうる回収標本数を確保することを基本としました。

(3) 回収状況

地区別の抽出数及び回収率は、右表のとおりです。

(4) 調査方法

郵送による配布・回収としました。

表 回収状況

	抽出数 (配布数)	回収数	回収率
石巻地区 (石巻、蛇田、湊・渡波、稲井、荻浜・田代)	3,000	1,168	38.9%
河北地区	640	251	39.2%
雄勝地区	550	210	38.2%
河南地区	680	296	43.5%
桃生地区	590	270	45.8%
北上地区	540	223	41.3%
牡鹿地区	550	220	40.0%
不明		35	
合計	6,550	2,673	40.8%

3. 調査の実施時期

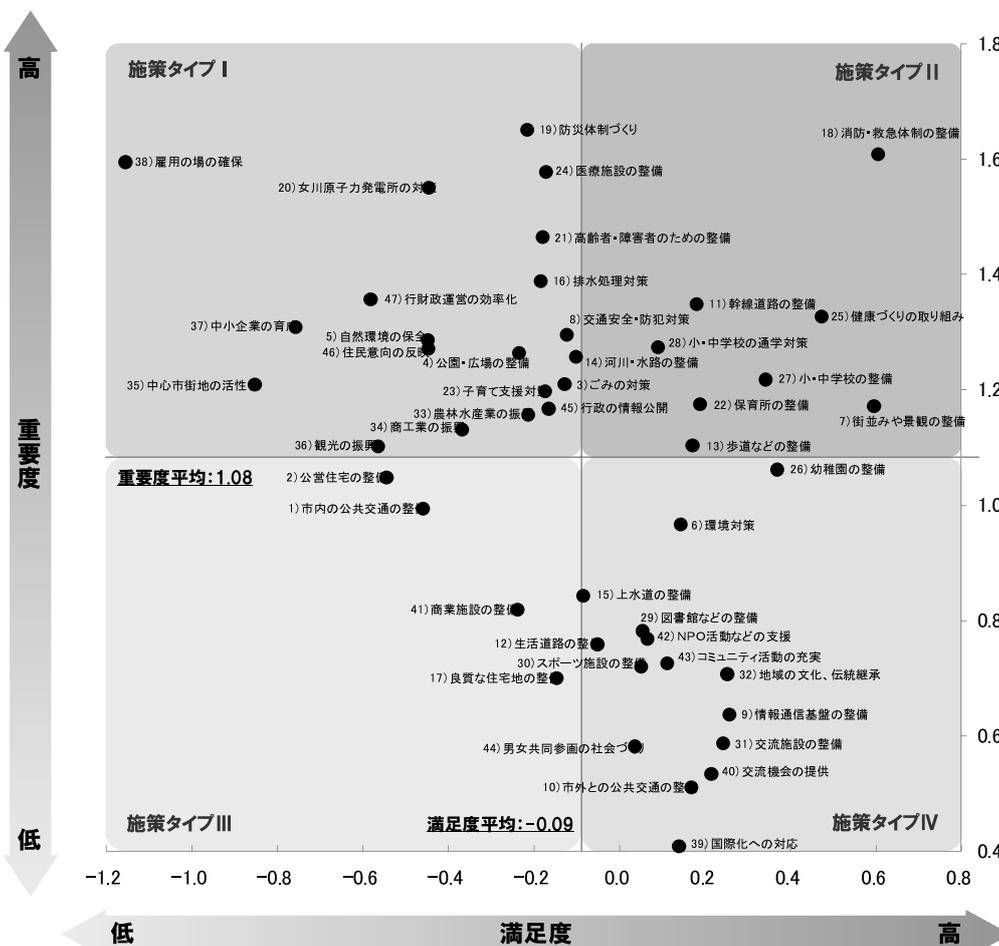
平成 17 年 11 月 14 日～平成 17 年 11 月 18 日

4. 調査結果の概要

(1) 現状の施策に対する満足度や重要度について

● 満足度の低い「雇用の場の確保」、重要度の高い「防災体制の構築」

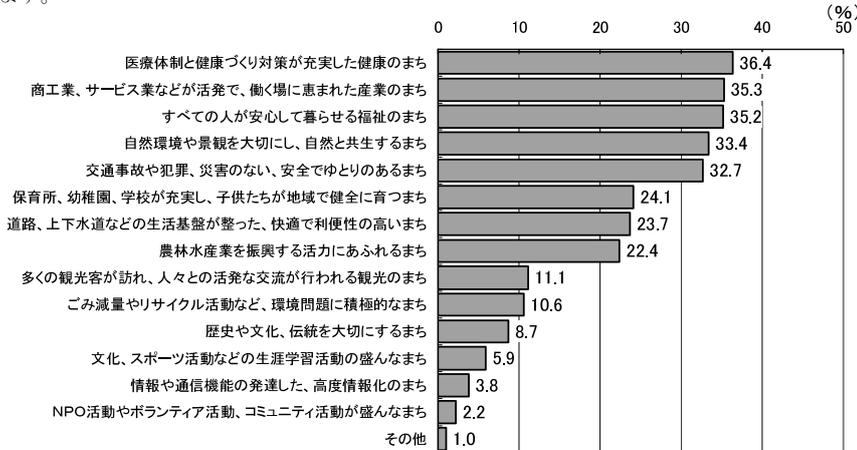
現状の施策分野において最も満足度の低い項目として、「雇用の場の確保」があげられ、また、今後重点的に取り組む必要性の高い項目として、「防災体制の構築」があげられています。



(2) 将来のまちのイメージについて

● 医療・産業・福祉・自然環境や防災体制の充実への期待

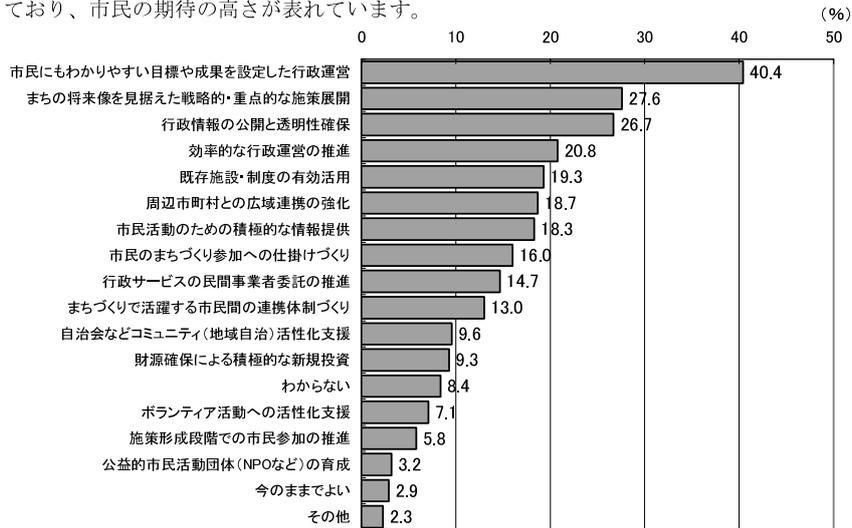
将来のまちのイメージに関する設問では、「医療体制と健康づくりの充実した健康のまち」、「商工業、サービス業などが活発で、働く場に恵まれた産業のまち」、「すべての人が安心して暮らせる福祉のまち」、「自然環境や景観を大切に、自然と共生するまち」、「交通事故や犯罪、災害のない、安全でゆとりのあるまち」に対する期待が高くなっています。



(3) これからの、行政の取り組みへの期待について

● 市民へのわかりやすい目標や成果を設定した行政運営への期待

行政の取り組みへの期待としては、「市民にもわかりやすい目標や成果を設定した行政運営」が他の項目に比べ特別高くなっており、市民の期待の高さが表れています。



(4) 市民としてのまちづくりへの取り組みについて

● ごみの分類をはじめ市民の役割を実践やまちづくり情報の受け入れなど

市民の取り組みとしては、「ごみの分類をはじめ市民の役割を実践する」や「広報紙を読むなど、まちづくり情報を積極的に受入れる」が高くなっています。

